

九州大学 大型計算機センターニュース

No. 22

福岡市大字箱崎
九州大学大型計算機センター
共同利用掛(TEL 092-64-1101)
内線 5337

目 次

- ・クロードパンチ室の業務の変更について 1
- ・カードの作表、複製プログラムおよび制御文について 2

◇ クロードパンチ室の業務の変更について

— カードの作表複製業務の中止 —

従来クロードパンチ室では、カードの穿孔、作表、複製、翻訳印字(インタープリター)等の業務を行なってきました。このうちカードの作表、複製については、通信端局のFACOM-R(低速のカードリーダー、カードパンチ、ラインプリンタ等を持つた小型の計算機)を使用していましたが、FACOM-Rの入出力機器の速度が遅く、また一時期機器の調子が悪かったため、クロードパンチの業務がここでとどこおり大変ご迷惑をおかけしてました。

またFACOM-Rの使用法については、現在FACOM-230-60本体に接続されている紙テープ読取装置、X-Yプロッタ等をFACOM-Rに接続し、本体とは通信制御装置を介して結合し、本体の使用効率の向上、特殊ジョブの操作手順の簡略化等をはかる計画も進行しています。

このためセンターおよびセンター業務委員会では、クロードパンチ室の業務の整理を検討してきましたが、その結果9月1日よりクロードパンチ室における作表複製業務を中止することになりました。別項のようにカードの作表複製のための効率のよいプログラムを用意してありますので、今後は一般の計算依頼として申し込んでください。大変ご迷惑をおかけしましたが、クロードパンチの返却を早め、またセンター業務全体の合理化を行なうためですのでご了承ください。この変更により、穿孔と同時に進んでいた読み合せ用リストの作成および複製業務に付随していたカードの翻訳印字は別業務となりますが、輸送に時間のかかる学外連絡所からの利用が不便にならないよう学外連絡所からの依頼については、従来どおり読み合せ用リストの添付も、複製後の翻訳印字も行ないます。

なお、センターのクロードパンチ業務は、主として、カード穿孔機もなく、オープンパンチ室も利用できない学外連絡所を対象に運用されています。このため学内からの穿孔および翻訳印字の依頼に関してはターンアラウンドタイムが長くなりますので、できるだけオープンパンチをご利用ください。

変更後の業務内容は次のようになります。

	学 内	学 外
穿 孔	オープンパンチ クローズドパンチ* (リストなし)	クローズドパンチ (リストあり)
作 表	計算依頼 (\$CARDCOPY)	計算依頼 (\$CARDCOPY)
複 製	計算依頼 (\$CARDCOPY) 翻訳印字なし	計算依頼 (\$CARDCOPY) 翻訳印字あり
翻 訳 印 字	オープンパンチ クローズドパンチ*	クローズドパンチ

* 学外優先のため混んでいる時は制限されることもある。

◇ カードの作表、複製プログラムおよび制御文について

カードの作表、複製については、すでに専用ファイルを利用したり、FORTRANでプログラムを作成して実行している方々もおられるようですが、今回のクローズドパンチ室におけるカードの作表、複製業務の中止に伴い、効率のよい作表、複製のプログラムを作成し、これを利用するジョブ制御マクロを登録いたしました。このプログラムは、入出力だけを取扱うため、CPU時間はわずかしか使用しませんし、プログラムの大きさが非常に小さい(1kW程度)ので、多重処理、多重プログラミング(主記憶上に二つ以上のプログラムが入って並行して実行される)を行なっている場合には、一般のプログラムのすき間に入って空き時間を利用して実行されるので、システムの処理能力にはほとんど影響を与えません。したがって現在の負担金算出の一つの原則(他に迷惑をかける度合いに応じて負担金を計算する)から負担金はわずか(100枚のカードのリステイングで10円程度)しか、かかりません。今までクローズドパンチ室の業務として無料でできていたものが、負担金を取られることになるわけですが、センター全体の効率よい運用を考えてのことですのでご了承ください。

※ カードの作表、複製用マクロ

\$CARDCOPY

カードの作表、複製プログラムの呼び出し。\$QJOBの次に入れる。

\$SYSPCH

複製がある時に入れる。\$JENDの直前。

※ カードの作表、複製用制御文

////// □ m, n

m : 0 又は正整数。リストの部数。

n : 0 又は正整数。複製するカードの部数。

この制御文の次のカードから次の制御文又は \$* 又は \$JEND までの間のカードのリストおよび複製をそれぞれ m, n 部ずつ作成する。リストはこの制御文が出てきた時にページの先頭にセットされる。この機能を用いて一つのデッキのリストを適当な所でページ替をしながら作成することができる。なお、作表および複製するデッキの中には、一般の制御カード(\$カード)は入つていてもよいが、\$*、\$JEND、および \$NO と頭 4 文字が //// // □ のカードが入つてはいけない。

※ デッキの構成例

\$NO

\$QJOB

\$CARDCOPY

////// □ 2, 0 リスト 2 部

デッキ 1

////// □ 1, 0 ページ替してリスト 1 部

デッキ 2

////// □ 1, 0 ページ替してリスト 1 部

デッキ 3

////// □ 1, 2 複製カード 2 部、そのリスト 1 部

デッキ 4

\$* 区切り (次が \$JEND の場合は無くてもよい)

\$SYSPCH 複製があるのでパンチ指定をする。

\$JEND

\$*, \$JEND, \$NO
があつてはならない。

